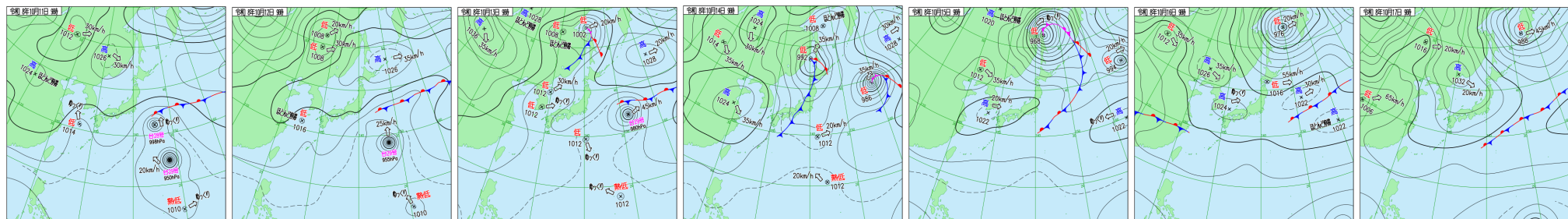


■天気図（10 月 11 日～10 月 17 日 ※毎日午前 9 時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

11 日、九州の西から東シナ海にかけて気圧の谷で、東シナ海を低気圧がゆっくり北上。台風 28 号は日本の東海上で熱帯低気圧に。非常に強い勢力の台風 29 号は小笠原近海を北上。12 日、東シナ海に低気圧が停滞。台風 29 号は非常に強い勢力で小笠原近海から日本の東を北上。13 日、前線を伴った低気圧が日本海を北東進。台風 29 号は日本の東から日本のはるか東へ北東進。14 日、前線を伴った低気圧が、発達しながら日本海北部を北北東進し、サハリン付近に達した。日本のはるか南の海上、マーシャル諸島付近を、熱帯低気圧がゆっくり北西進。15 日、北日本付近は西高東低の気圧配置。マーシャル諸島で台風 30 号が発生し、発達しながら西進。16 日、北日本付近は西高東低の気圧配置。台風 30 号はトラック諸島近海を西進。17 日、高気圧後面の華北から華南は、気圧の谷。前線を伴った低気圧が華中を北東進。

■降水

11 日、奄美地方から沖縄本島地方にかけて、非常に激しい雨や激しい雨を観測した所があった。また、九州でも太平洋側を中心に一時雨に。12 日、南西諸島付近で雨雲が発達し、沖縄県の 3 地点で激しい雨を観測した所があった。13 日、日本海を進む寒冷前線の影響で、昼前から九州で雨が降り出し、西日本の広範囲や北陸で雨が降った。14 日、寒冷前線の影響で本州付近の広い範囲で雨に。東日本や北日本では午後にかけて雨の範囲が広がった。15 日、上空の寒気の影響で東北北部の日本海側や北海道で所々で雨、雷を伴った所があった。また、伊豆諸島では気圧の谷の影響を受け、やや強い雨が降った。16 日、北日本を低気圧が通過し、日本海を寒冷前線が南東に進んだため、東北から日本海南部にかけて帯状の雨雲が広がり、雷を伴う強い雨が降った。17 日、本州付近は広く高気圧圏内となったため、ほとんどの地点で目立った降水は観測されなかった。

■気温

11 日、九州や中国地方の内陸を中心に 30℃以上の真夏日を観測した所もあり、平年より 5～7℃高かった地点もあった。12 日、本州付近は高気圧に覆われ、多くの地点で晴れて日差しが届いた。北海道の道央や中部地方、中国地方西部や九州北部では平年よりもかなり高い地点もあった。13 日、日本海の低気圧に向かって南寄りの風が吹き込んだため、本州の日本海側でフェーン現象により気温が上昇した。14 日、南から暖かい空気の入った所では気温上昇、前線通過後は、北からの冷たい風が吹き、日本海側では昼過ぎ以降気温の上昇が鈍かった。15 日、九州から東北南部では晴れて日差しの出た所が多く、愛知県名古屋で 25.4℃など、西日本の太平洋側を中心に 25℃以上の夏日を観測。16 日、東京 26.6℃、名古屋 26.7℃、大阪 25.8℃と各地で 25℃以上の夏日になった。17 日、北海道の 5 地点ほどで冬日を観測。日中は、日差しが届いた所では 25℃以上を観測した。

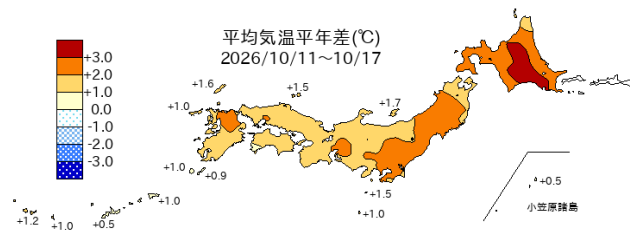
■今期間（10月11日～10月17日）の天候のまとめ

平均気温は、全国的に平年よりやや高いか、高く、特に北日本では暖かい空気に覆われやすく、平年より高い所が多かった。北海道では旭川や釧路で平年を 3℃ 以上も上回る気温となった。

降水量は、高気圧に覆われる日が多く、全国的に平年より少なく、特に太平洋側で平年よりかなり少ない所が多かった。一方、南西諸島では湿った空気の影響を受けやすく、平年よりやや多かった。

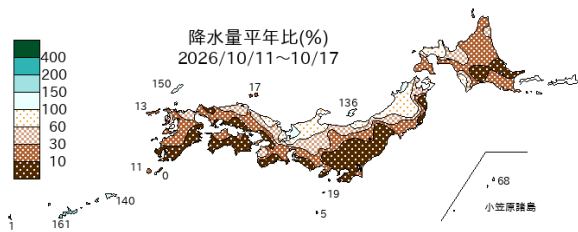
日照時間は、高気圧に覆われる日が多く、本州を中心に平年より多い所が多かった。東北南部から近畿にかけては平年より約 1.5 倍以上も多く、秋晴れとなった所が多かった。

■平均気温 (°C) と平年差 (°C)



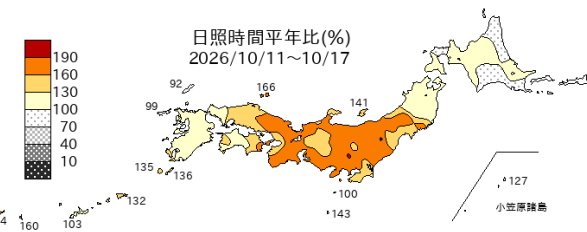
札幌	15.1(+2.6)	旭川	13.0(+3.3)
網走	13.7(+2.5)	釧路	14.5(+3.3)
室蘭	15.4(+2.3)	秋田	17.6(+2.8)
仙台	18.6(+2.6)	前橋	20.2(+2.8)
東京	20.9(+2.6)	長野	16.8(+1.9)
新潟	18.7(+1.6)	金沢	19.9(+1.9)
名古屋	21.6(+2.5)	大阪	21.9(+2.0)
松江	19.7(+2.0)	広島	21.4(+2.1)
高知	21.8(+1.4)	福岡	22.3(+2.3)
長崎	22.1(+1.6)	宮崎	22.0(+1.6)
鹿児島	23.9(+1.9)	那覇	26.2(+0.5)

■期間総降水量（mm）と平年比（％）



札幌	8.0 (37)	旭川	5.0 (22)
網走	1.0 (5)	釧路	5.0 (22)
室蘭	3.0 (13)	秋田	39.0 (99)
仙台	2.5 (7)	前橋	1.5 (4)
東京	0.0 (0)	長野	4.5 (20)
新潟	22.5 (65)	金沢	37.0 (98)
名古屋	8.0 (21)	大阪	0.5 (1)
松江	11.5 (40)	広島	4.5 (19)
高知	0.0 (0)	福岡	14.5 (67)
長崎	5.5 (24)	宮崎	2.0 (5)
鹿児島	0.0 (0)	那覇	69.5 (161)

■期間総日照時間（分）と平年比（％）



札幌	1995 (97)	旭川	1931 (109)
網走	2352 (107)	釧路	2438 (98)
室蘭	2404 (102)	秋田	2197 (106)
仙台	2628 (133)	前橋	3156 (152)
東京	2899 (171)	長野	3535 (168)
新潟	3467 (177)	金沢	3356 (158)
名古屋	3725 (161)	大阪	3538 (154)
松江	3374 (154)	広島	3346 (134)
高知	2825 (115)	福岡	2839 (115)
長崎	2488 (99)	宮崎	2704 (112)
鹿児島	3213 (124)	那覇	2173 (103)